

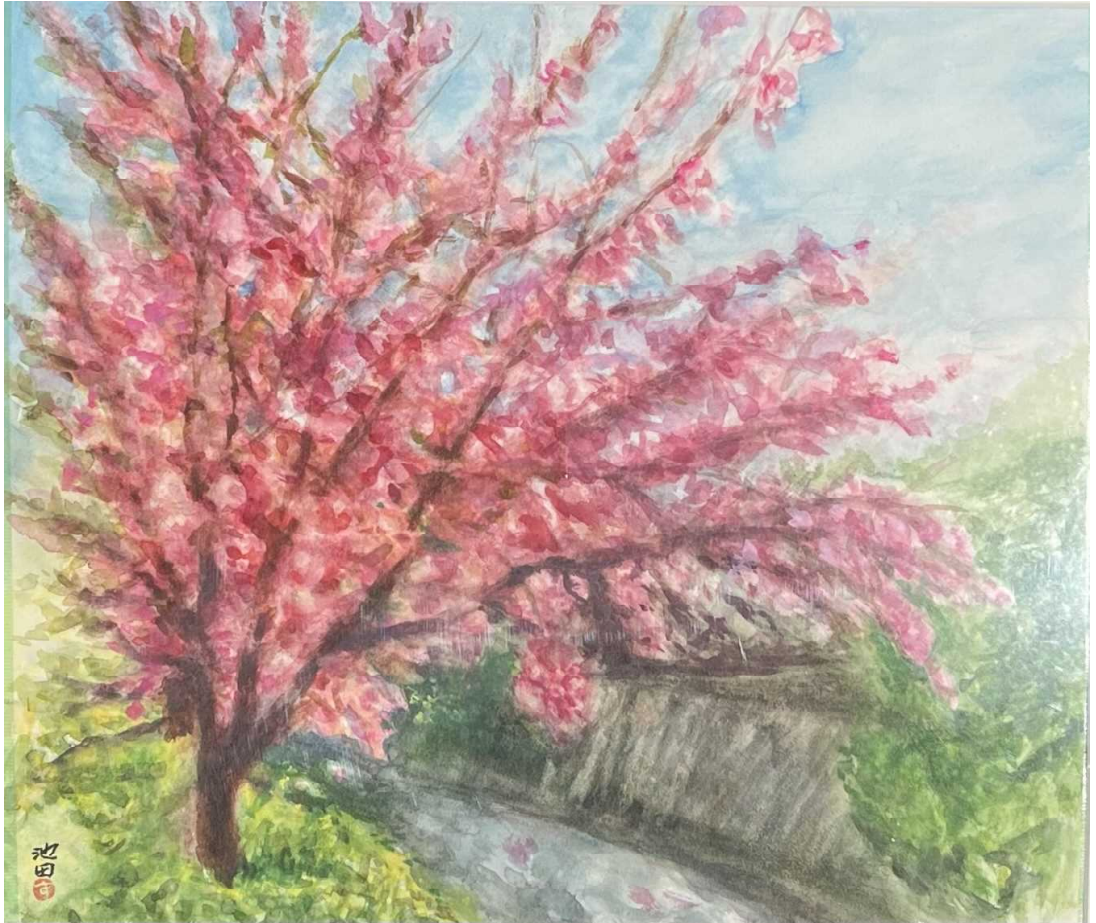
繁藤月報

〒789-0583

高知県香美市土佐山田町平山1748

天理教繁藤大教会

Tel 0887-57-9207 / FAX 0887-57-9246



「京都 堀川の桜」
画 池田澄子

一月の神殿講話でもお話しましたが、二月十九日に高知龍馬マラソンを走りました。初めてのチャレンジでしたが、なんとか完走することができホッとしています。このマラソンを通していろいろと気づきや学びを得たのですが、一つ驚いたことがありました。

当日、高校のときの友達も何人か参加しており、その日の晩にみんなで打ち上げをしたのですが、近くに座った一人の同級生の女の子に「あれ、今日はお酒飲まんが？」と私が尋ねると、「去年、子ども産んだばかりで授乳中やき、お酒は飲めんがよね」と返ってきました。産後、一年も経ってない状況で、夫に赤ちゃんを預けて参加したとのことでした。しかも、その場にいたメンバーの誰よりも早いタイムで完走しており、なんと私よりも2時間近く先にゴールしていたのです（私のタイムがバレてしまうので恥ずかしいのですが…）。言い訳でしかないのですが、ほぼ事前の練習をせずに挑んだ自分の情けなさを痛感しました。と同

時に、産後だから…といって自分に限界や壁をつくらない彼女の話を聞いて、果たして普段の自分自身の心持ちはどうなのかと反省をさせられました。

人は無意識的に、何か行動を起こそうとするときに「できるわけがない」「失敗する」「こうしなければならぬ」といった否定的な思い込みや固定観念を抱いてしまうことがあります。それをマインドブロック（またはメンタルブロック）と呼びます。それによって行動が抑制されてしまったり、前進したいのに足引っ張りをするもう一人の自分がいるという状態になってしまいます。

教会長になって早一年。これまでを振り返ると、頑張ったなと思うところもあれば、どこかで「これくらいいいだろう」とか「どうしようもならない」などという気持ちがある自分の心のどこかに潜んでいたのではないだろうかと感じます。逸話篇の「4」「そっちで力をゆるめたら」というお話で教祖は、『そっちで力をゆるめたら、神も力をゆるめる。そっちで力を入れたら、神も力を入れるのやで。こ

の事は、今だけの事やない程に』とおっしゃっています。また、逸話篇の二「朝、起こされるの」とでは、『もう少し、もう少しと、働いた上に働くのは、欲ではなく、真実の働きやで』とお教えいただいています。

日々の生活はもちろん、信仰の上でも、「これくらい」という心なら、神様の働きも「これくらい」になってしまおう。反対に、そういうマインドブロックを外して「もう少し、もう少し」とプラスワンの心を尽くすからこそ、神様も力を入れてくださるのではないのでしょうか。

この三年千日もマラソンと同じで長丁場です。何事ともコツコツとプラスワンの誠実を積み重ね、神様にもしっかりと力を入れていただけるような、そんな日々をお互いに通らせていただきましょう。

立教百八十六年三月一日

天理教繁藤大教会長

坂本輝男

【神殿講話】

(三月) 田村久徳

【修養科生並びにおさづけの理拝戴者講話】

(三月) 村上英士

【教会長神殿当番】

(三月) 角野・城幡・新居浜

(四月) 城攝・未見・高阪

【詰所教養掛】

(三月) 坂口正幸

(四月) 宮田孝道

【ひのきしん】

○婦人会詰所ひのきしん

三月二十五日～二十六日（種崎）

○本部食堂ひのきしん

七月一日～十五日 地ノ島分教会

表紙画の作者

池田澄子さん

佐岡分教会 よふぼく

【主教百八十六年二月月次祭 祭文】

これの繁藤大教会の神存にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教繁藤大教会長坂本輝男慎んで申し上げます。親神様には、陽気ぐらしを樂しみにこの世人間をお創め下され、長の年月温かき守護をもつて、お守り、お育て下さり、旬刻限の到来と共に、よろづ委細の眞実を明かし、たすけ一条の道をつけて、陽気ぐらしへと導き下さいます御慈愛の程は、誠に有り難く勿体ない極みでございます。私共は、この大きな親心に包まれて、月々我が身を教えに照らして心を澄まし、世界たすけを念じてお道の御用に励ませて頂いておりますが、その中にも今日の吉き日はこれの繁藤大教会に御許しいただいた月々の御祭日でございますも、只今からおとめ奉仕者一同心を揃え、座りづとめ・てをどりをとめ、二月の月次祭を執り行わせて頂きます。御前には今日を樂しみに寄り集った教会長、よぶばく、信者一同が、ともに朗らかにおうたを唱和し、日頃賜る厚き御恵みに御礼申し上げ、尚一層の成人をお誓いさせていただきます。

世界では今月六日にトルコ・シリア大地震が発生し、多数の死者や被害が出ております。少しでも早く救援活動、また被災からの復興が進みますよう、親神様の御守護の程を心からお願ひ申し上げます。世界にさまざまに現れる不安な姿の中にも、そこに親神様の思召を求め、自らの心のあり方、通り方を思案して、「明日に希望を、今日を陽気に」という活動方針を胸にそれぞれが思召に近づく心の成人に努めさせていただきます。そしてふしを生かすことができるよう、教祖百四十年祭に向かつて、諭達第四号をしっかりと心に浴め、ぐげに、教会に心を繋ぎ、持ち場、立ち場のつとめを果たしていく所存でございます。何卒、至らぬところは貴重にもお仕込下さいまして、世界一れつ兄弟、神人和樂の世界へ、力強く前進させて頂きますようお導きの程を一同と共に慎んで申し上げます。

《繁藤大教会立教百八十六年二月月次祭 祭典役割》

祭主	指図方	扨者	扨者	賛者	男		女		地方	笛	チャンポン	拍子木	太鼓	すりがね	小鼓	琴	三味線	胡弓	神殿講話	
					座りづとめ	てをどり前半	てをどり後半													
大教会長	田村辰久	佐藤栄治	空閑一将	佐々木恵	前大教会長	藤田善典	藤田文代	大教会長夫人	川田節夫	佐藤栄治	田村久徳	藤田憲明	坂本久徳	為田紀久男	村上英士	佐藤順子	宮田まゆみ	藤田洋美	大教会長	
立花真一郎	佐々木恵	前田豊	田村省悟	村上由高	為田基紀	秋月真一郎	藤田善典	武市まち子	秋月英希	田村省悟	伊藤正福	空閑一教	空閑一教	佐藤節幸	佐藤孝彦	佐藤純代	村上美栄子	為田賢子	大教会長	
空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾	空閑慶吾

【登用】

左記の方々が一月二十一日付けで、登用されました。

《役員》

佐藤成彦 藤高分教会長 五十五歳

《准員》

村上由高 佐岡分教会長 四十九歳

空閑慶吾 添田分教会長 四十八歳

《青年》

坂井博文 細島分教会長 五十七歳

秋月英希 孕分教会長 四十一歳

村上修 大教会 二十九歳

佐藤孝彦 大教会 二十七歳

【教会支援部】

先月の月報でお願い致しました「仕切り月」と、各教会での独自の「教祖百四十年祭 年祭活動の目標」がお決まりになりましたら、配布致しました用紙にご記入の上、お早めに大教会までご報告下さい。FAXでも結構です。

大教会FAX 088715719246

【少年会】

○「第40回おつとめまなび総会」

今回で第40回目になります「おつとめまなび総会」を左記の日程でつとめさせて頂きます。教会には募集要項を月報に同封いたしておりますので詳細をご覧頂き、各隊とも大勢ご参加下さいますよう、お世話取りの程よろしくお願い申し上げます。

記

日時 四月二日(日) 九時三十分より

場所 大教会

参加御供 一人、千円

おつとめ役割

座りづとめ……各隊代表でつとめる

よろづよ八首、一・二下り目……

本山・馬関・別府・飯武・藤広隊

三・四下り目……城下隊

五・六下り目……西田川隊

七・八下り目……垣生隊

九・十下り目……種崎隊

十一・十二下り目……直属・藤高・佐岡・高杉・高阪隊

【婦人会】

○「天理教婦人会第一〇五回総会」

式典 日時 四月十九日（水）午前十時三十分

場所 本部中庭

※記念行事はありません。

※各支部で必ず振り返りの時間を持って下さい。

※特別ひのきしんを募集します。

○別席強調月間

四月一日（土）～四月三十日（日）

一支部から一名以上の別席者をご守護いただきましょう。

○「繁藤支部総会」開催について

日時 令和五年五月二十日

午前九時半開始（受付午前八時半より）

場所 繁藤大教会

参加費 婦人会員 千円

男性・子供 五百円

持ち物 扇一對・ハッピ・白ソックス

プログラム

座りづとめ・十二下り 式典 他

※詳しい内容につきましては、各支部へお手紙を発送させて頂きましたので、ご確認、ご協力をよろしくお願い致します。

【学生会】

来る、三月二十八日本部中庭にて、「次代を担うようぼくへ」とのスローガンのもと、春の学生おぢばがえりが開催されます。

当日は、本部中庭にて式典の後、今年は各直属に分かれての直属アワーも行われます。対象になります学生さんにお声掛け頂き、各教区からご参加頂きますようお願い致します。

又、当日の参加だけでも結構です。午前九時半までに詰所までお越し下さい。

【初席（一月）】

高杉 黒石 誠也 未見 桑原 由貴

【おさづけの理拝戴者（一月）】

空心 田村 元

【教人資格検定講習（一月）】

城下 川崎 明美 本山 宮田 みなみ

【をびや】

二件

教祖140年祭 三年千日の活動方針

明日に希望を、 今日を陽気に

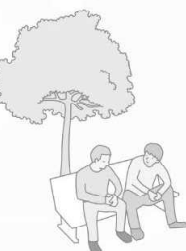
～ひながたを心に、プラスワンの誠真実を～

実践目標

教会に人をお連れし、たすかる道を伝えよう
 誠の理を、日々に働かそう
 おさづけの取り次ぎ、チラシ配りの推奨
 天理カードの登録推奨（目標 10,000人）

教えに親しみ、ひながたを心の頼りに明るく歩もう
 信者の葉を毎日拝読する
 ご守護に気づき、身近な人に信仰を伝えよう
 お道と社会に貢献できるようほくを育てよう

ふしから芽が出るご守護をいただこう
 心を定め、日々の理づくり・徳積みに励もう
 「声は肥」句を外さないよう+1の声がけを
 月次祭を賑やかに勤めよう（仕切り月の実施）



繁藤公式 LINE で講話やブログなどを配信しています。
ぜひご登録ならびにご紹介をお願いします。



天理教繁藤大教会
SHIGETO

立教186年 1月

【諸統計】

	初席者	よふぼく	資格講習会		修養科	教人		初席者	よふぼく	資格講習会		修養科	教人
			教人	教会長						教人	教会長		
繁藤							種崎						
本山			1				十知						
本川							矢井賀						
新立							種孝						
奈井江							孕						
紋別							桂浜						
本訓							長浜町						
児島郷							中土佐						
細島							飯武						
百春							武富士						
紋湧							佐岡						
紋胆							城下			1			
紋宝							角野						
日之富							未見	1					
胆沢							新居浜						
別府							城攝						
豊養							六藤						
西田川							城幡						
添田							藤高						
繁金							垣生						
方城							生安						
富久地							実弥原						
赤池							空心		1				
南田川							徳能						
地之島							大豊田						
北大津							百生						
田久生							藤広						
馬関							高杉	1					
板櫃							繁藤刈						
繁山							高阪						
博喜							1月計	2	1	2			
関守							累計	2	1	2			
高昭							心定め	112	81			60	51